



イベント 終了しました

戦争とモーツァルト（全2回）第1回「大戦下の演奏家たち」

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>過酷な戦時下にあって、モーツァルトの曲の持つ、深い哀しみ、限りない喜びは、演奏家たちに何をもたらしたのか。</p> <p>第1回「大戦下の演奏家たち」 第一次世界大戦、第二次世界大戦下の過酷な時代に、演奏家たちが音盤に残したモーツァルトの歴史的名演奏を聴く。戦争の苦悩そして平和の到来は、その演奏に時に陰翳を、時に生きる希望や生命の輝きを与えた。 ジャワ島の日本軍の収容所に入れられたシモン・ゴールドベルク、リリー・クラウス、1942年強制収容所で殺されたエドウィン・シュルホフらの残した名演奏を聴く（途中休憩が入ります）。</p> <p>※第2回「モーツァルトの政治利用」 2016年1月23日（土）14:00～15:50（13:30～受</p>

	付) 別途のお申込みが必要となります。
日にち	2015年12月12日（土） 14:00から15:50
日にち説明	当日の受付開始 13:30～
場所	4階 スタジオプラス（小ホール）
関連ファイル	戦争とモーツァルト ちらし
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	60名（申込順）
参加費用	1,000円

講師・出演者	大原哲夫
プロフィール	<p>■大原 哲夫（おおはら てつお） 1947年生まれ。エディター、作家。小学館版『モーツァルト全集』『バッハ全集』『武満徹全集』『林光の音楽』など全作品CD収録の音楽全集を企画、編集長を務める。2008年に大原哲夫編集室を開設。編集・執筆活動のほかコンサートをプロデュース、その一方で造形作品・絵画を発表。著書、編著書に『武満徹を語る15の証言』（小学館）『チェリスト・青木十良』（飛鳥新社）『モーツァルト・伝説の録音』（全3巻・刊行中。飛鳥新社）。</p>

主催	千代田区立日比谷図書文化館
----	---------------

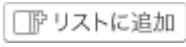
問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
申込期間	2015年11月03日 10:00 から2015年12月12日 14:00
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください。
関連リンク	大原哲夫事務所ホームページ

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2015年 12月						
	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26

27 28 29 30 31

発信日

2015.11.03



ツイート